

# 庵野秀明

# 展

長野県立美術館 11月25日(土)~2024年2月18日(日)

展示室1・2・3 休館日 水曜日、年末年始(12月27日~1月3日) 開館時間 9:00~17:00  
展示室入場は16:30まで

主催:長野県、長野県立美術館、テレビ信州 | 共催:長野県教育委員会 | 企画:庵野秀明展実行委員会 | 協賛:DNP大日本印刷  
企画協力:カラー、グラウンドワークス、アニメ特撮アーカイブ機構 | 後援:長野市、長野市教育委員会、長野商工会議所、善光寺、  
長野県芸術文化協会、(公財)八十二文化財団、(公財)ながの観光コンベンションビューロー、JR東日本 長野支社  
展覧会 X(Twitter): @annohideakiten | 展覧会 HP: <https://www.annohideakiten.jp/> | 美術館 HP: <https://nagano.art.museum/>

# HIDEAKI ANNO EXHIBITION

# 庵野秀明をつくったもの 庵野秀明がつくったもの そして、これからつくるもの

# 庵野秀明 HIDEAKI ANNO 展 EXHIBITION 展

総監督を務めた『シン・エヴァンゲリオン劇場版』が興行収入100億円を超える大ヒットとなった庵野秀明。本展は、アニメーター時代に参加した過去作品や、監督、プロデューサーとして活躍する最新の仕事までを網羅し、創作活動の秘密に迫る。自身の原点となった「アニメ」「特撮」作品の貴重な原画やミニチュアなどをはじめ、アマチュア時代から現在までの直筆の膨大なメモやイラスト、独自の映像作りに欠かせない脚本、設定、イメージスケッチ、画コンテ、レイアウト、原画からミニチュアセットに至るまで多彩な制作資料を余すところなく展示する世界初の展覧会。



『新世紀エヴァンゲリオン』／1995年放送  
©カラー／Project Eva.



『風の谷のナウシカ』／1984年公開  
©1984 Studio Ghibli・H



東京会場の様子 提供：庵野秀明展実行委員会



## 【過去】 庵野秀明の原点と 彼がリスペクトするもの

『ウルトラマン』や『仮面ライダー』、『宇宙戦艦ヤマト』や『機動戦士ガンダム』など、庵野秀明が幼少期から敬愛する漫画、アニメ、特撮作品にまつわる、原画、セル画、ミニチュア、マスクやスーツなど貴重な資料を一挙に展示。庵野が観てきた作品を振り返ることで、「庵野秀明をつくったもの」を体感していく。

## 【現在】 アマチュア時代から 現在に至るまでの軌跡をたどる

無名だったアマチュア時代から、一世を風靡した『新世紀エヴァンゲリオン』、そして興行収入100億円を超える記録となった『シン・エヴァンゲリオン劇場版』に至るまでを紹介。庵野秀明が何を考え、つづってきたのか、数十年に及ぶ創作活動を門外不出の関連資料で辿り、映像制作にかけける情熱と試行錯誤の過程を紐解いていく。

## 【未来】 未来へ継承するための アーカイブ

「僕らがいなくなってもアニメや特撮が残るようにしたい」という思いで庵野秀明が立ち上げたATAC（特定非営利活動法人アニメ特撮アーカイブ機構）をはじめ、未来へ向けた継承のためのプロジェクトを紹介。そして、『シン・ゴジラ』、『シン・ウルトラマン』、『シン・仮面ライダー』の大型立像など、最新の仕事も紹介する。



## 庵野秀明 監督・プロデューサー

1960年、山口県生まれ。学生時代から自主制作映画を手掛け、その後TVアニメ『超時空要塞マクロス』（1982年）、劇場用アニメ『風の谷のナウシカ』（1984年）等に原画マンとして参加。1988年、OVA『トップをねらえ！』でアニメ監督デビュー。1995年にTVアニメ『新世紀エヴァンゲリオン』を手掛け、1997年の『新世紀エヴァンゲリオン劇場版』とともに社会現象を巻き起こす。1998年、『ラブ&ポップ』で実写映画を初監督。2006年、株式会社カラーを設立し、代表取締役役に就任。自社製作による『エヴァンゲリオン新劇場版』シリーズ（2007年～）では、原作、脚本、総監督、エグゼクティブ・プロデューサーを担当している。実写映画『シン・ゴジラ』（2016年）では脚本・総監督を務めた。2021年3月、『シン・エヴァンゲリオン劇場版』を公開、興行収入102.8億円をマーク。2022年4月、『紫綬褒章』を受章。2022年5月、企画・脚本を務めた実写映画『シン・ウルトラマン』公開。2023年3月、脚本・監督を務めた実写映画『シン・仮面ライダー』公開。

## 観覧料

一般1,700円(1,600円)／

大学生・高校生1,400円(1,300円)／中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

※大学生及び高校生の方は身分が確認できるものをご提示ください。

※当日券は長野県立美術館でのみ販売。

前売券（販売期間は11/24まで）

一般1,500円／大学生・高校生1,200円

## 前売券販売所

セブン-イレブン、ローソン、長野県立美術館でお買い求めください。

セブンチケット（セブンコード：102-451）

ローソンチケット（Lコード：34860）

※長野県立美術館でご購入の場合は現金決済のみ対応（当日券はクレジットカード決済可）。

※手数料がかかる場合があります。 ※販売場所が変更、追加になる可能性があります。

## DOM 長野県立美術館

〒380-0801 長野県長野市箱清水1-4-4

お問い合わせ

長野県立美術館 050-5542-8600（ハローダイヤル）

※本展は巡回会場ごとに一部展示作品の変更があります。

美術館 HP



## アクセス

### お車でのアクセス

長野県立美術館には一般来館者のための駐車場はございません。併設の東山魁夷館北側の駐車場は、大型バス、障がいのある方など信州パーキングパーミット制度にて指定の専用駐車場です。一般の方は、公共交通機関をご利用いただくか、近隣の駐車場をご利用ください。

### 公共交通機関でのアクセス

- ① JR長野駅善光寺口バス乗り場①から、アルピコ交通バス11系統 善光寺経由宇木行、16系統 善光寺・若槻団地経由若槻東条行、17系統 善光寺・西条経由若槻東条行で「善光寺北」下車（所要時間約15分）。バス進行方向徒歩約3分。
- ② JR長野駅善光寺口バス乗り場①から善光寺行き「びんずる号」で「善光寺大門」下車（所要時間約13分）、表参道を善光寺本堂方向に歩き、本堂を右方向、城山公園へ徒歩約10分。土日祝日は「城山公園前」下車。徒歩約1分。
- ③ 長野電鉄「善光寺下駅」下車、城山公園へ徒歩約15分。

